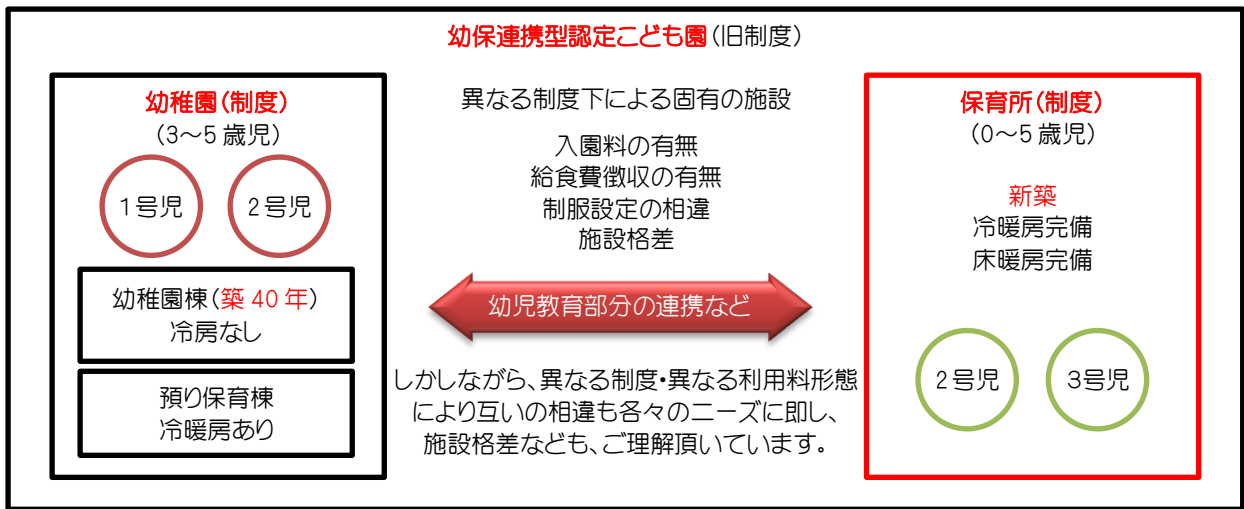
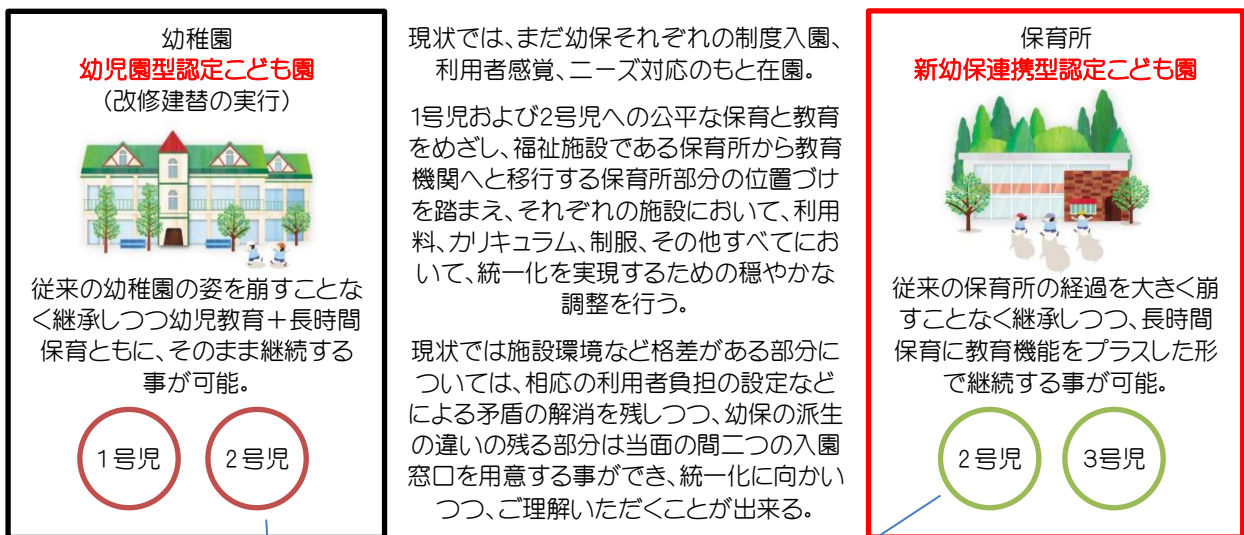


新制度移行へのイメージ(図)

現行

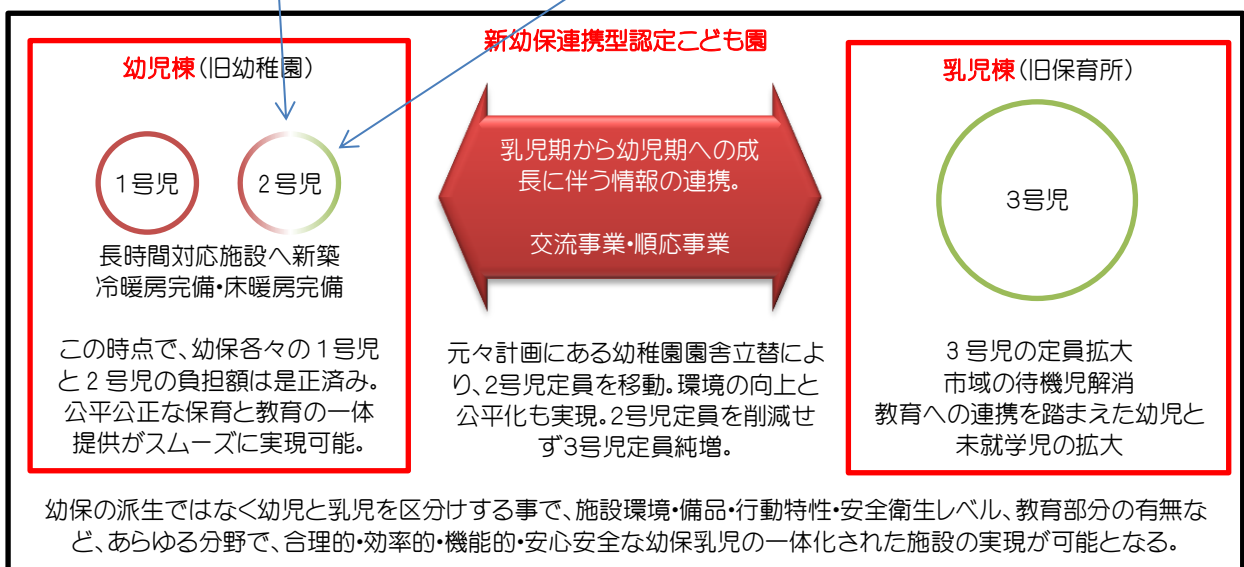


H27年度より(幼保ともに2号児定員純増)



保護者の主たる目的や、ニーズへの対応、入園申込みなど、あらゆる面での混乱を回避でき、かつ、段階を追っての2号児統一化と1号児との負担調整などを経て、公平負担のもと同一施設での総合的な幼児教育と保育の実現に向けた移行期間とすることが出来る。

幼稚園棟改修建替後



幼保の派生ではなく幼児と乳児を区分けする事で、施設環境・備品・行動特性・安全衛生レベル、教育部分の有無など、あらゆる分野で、合理的・効率的・機能的・安心安全な幼保乳児の一体化された施設の実現が可能となる。